



令和4年度(2022年度)第3号
豊中市立北緑丘小学校
令和4年(2022年) 6月 6日

つながる 学校

○自分で考え、判断する力を持つ子ども
○自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
○ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

参観について

先日は、久しぶりに保護者の方に来ていただいたの参観ありがとうございました。子どもたちは朝早くから「今日は家の人が来る」という話を楽しそうにしていました。また、印象的だったのは高学年の中に、担任の先生に「今日はあててほしい。」とか「手を挙げるけどあてないで」とアピールしてくる子がいたことです。どの子どもたちもいつもより楽しそうな姿でした。また保護者の方々も、いつもに増して真剣なまなざしで静かに子どもたちのようすを見つめている姿が印象的でした。

保護者の方におかれましては、人数や時間等制限をかけさせていただき、ご協力ありがとうございました。現在の新型コロナウイルスの状況を見ると「もう少しゆるい判断」も可能であったとは思いますが、ご案内した4月の段階では判断が難しく、今回のような形での参観となりました。

今後も社会情勢に合わせ、安全・安心に配慮しながらいろいろな行事をおこなっていきたいと思います。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

マスクの着用について

6月に入りずいぶん暑い日も増えてきました。これからは新型コロナウイルス感染症だけでなく、熱中症に対しても対策が必要になります。現在、マスクの使用については市教育委員会からも「学校におけるマスク着用の考え方につきましては、現在の学校衛生管理マニュアルに示す内容から変更はありません。」との連絡を受けています。

また、文部科学省からの「新たな新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針について」の中には次のように記載されています。

(略) また、同マニュアル等を踏まえた対応を基本としつつ、身体的距離が十分に確保できないときは、児童生徒にマスクの着用を指導する。そのうえで、地域の実情に応じつつ、十分な身体的距離が確保できる場合や体育の授業ではマスクの着用は必要ないこと、気温・湿度や暑さ指数が高い夏場においては熱中症対策を優先し、マスクを外すこと等を指導する。(略)

- そこで、本校でもマスクの着用を以下のようにすることとしました。
- ・登下校、体育の授業、15分休み・昼休みに外で遊ぶときはマスクをはずす。
- ・マスクをはずした時は、友だちと距離を十分にとり、会話を控えめにする。

この内容については先週月曜の朝会でも子どもたちに話をしています。もちろん、コロナウイルスへの不安のある場合はこの限りにはありません。

今後学校生活についてマスクの着用に関する考え方については、新たな連絡が入り次第保護者のみなさまにもご連絡いたします。

熱中症対策として、外出時には帽子を着用する、水分をしっかりとる、等の対応も必要になってきます。各ご家庭でのご協力よろしくお祈いします。

学校教育目標について①

今回から何回かに分けて、本校の学校教育目標とその取り組みについて紹介していきたいと思っています。

まず、本校の教育目標は

自ら考え、行動し、挑む力を育成する
～つながる学校～

です。

めざす子ども像は

- ◇自分で考え、判断する力を持つ子ども
- ◇自分の目標に向かって、努力を続ける子ども
- ◇ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

となっています。

また、

- ★自ら考える子ども … THINK 主体的な学び、アクティブラーニング
- ★自ら行動する子ども … ACTION リーダーの育成、支える集団
- ★自ら挑む子ども … CHALLENGE 失敗を恐れず、支え合う、共にかんばる

この **THINK、ACTION、CHALLENGE** の頭文字3つを取って本校では「**TACの精神**」と呼び、教職員一同、さまざまな教育活動で取り組んでいます。

昨年度の学校だよりで紹介されていた現行の指導要領で大切にされている「主体的・対話的・深い学び」に通じるものがあります。

具体的な取り組みについては次号で述べていきたいと思っています。